

# stories



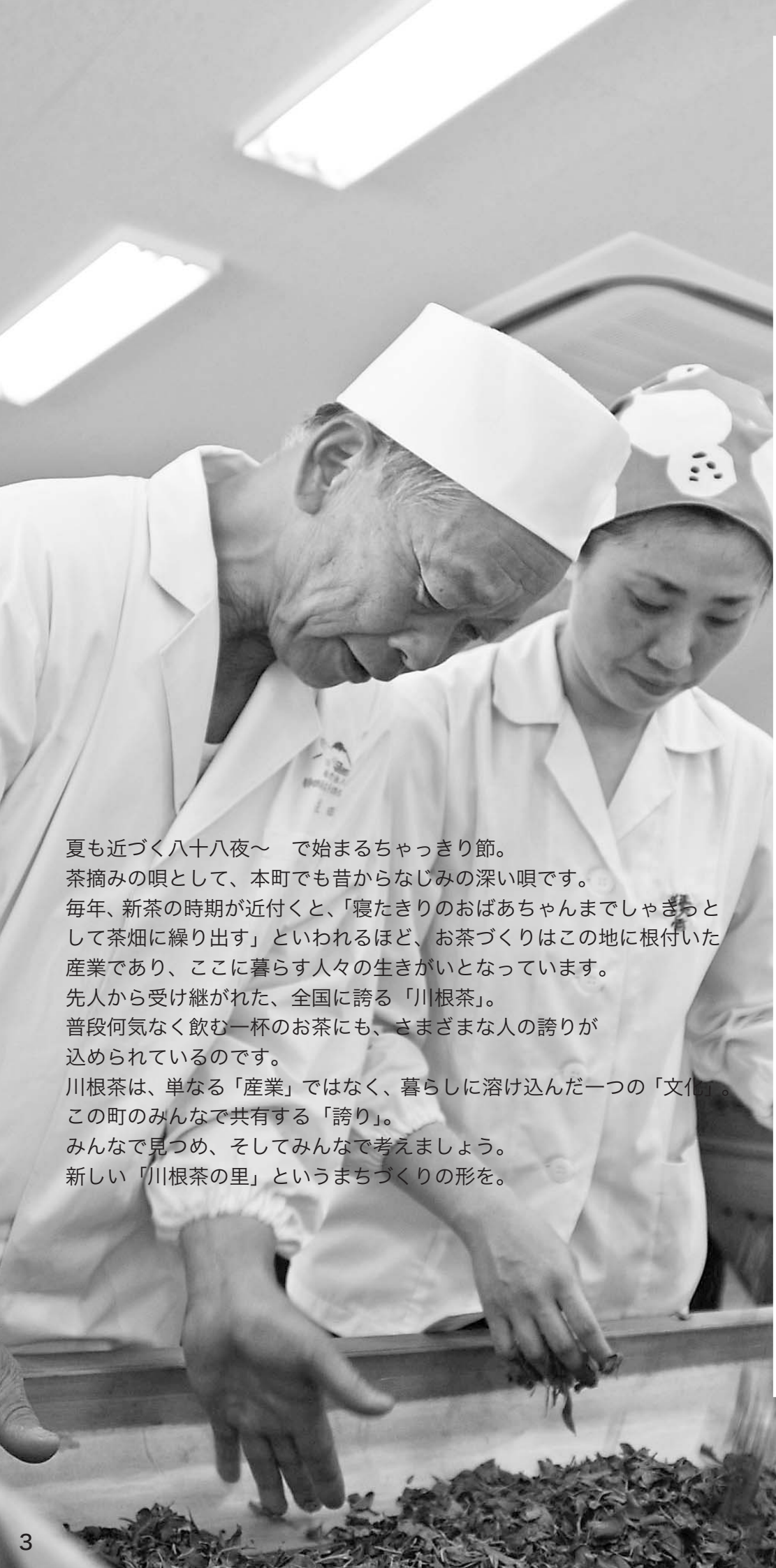
## 広報 かわねほんちょう

今に受け継がれる伝統――

2008

11

No.37



夏も近づく八十八夜～ で始まるちゃっきり節。  
 茶摘みの唄として、本町でも昔からなじみの深い唄です。  
 毎年、新茶の時期が近付くと、「寝たきりのおばあちゃんまでしゃきっとして茶畑に繰り出す」といわれるほど、お茶づくりはこの地に根付いた産業であり、ここに暮らす人々の生きがいのなっています。  
 先人から受け継がれた、全国に誇る「川根茶」。  
 普段何気なく飲む一杯のお茶にも、さまざまな人の誇りが込められているのです。  
 川根茶は、単なる「産業」ではなく、暮らしに溶け込んだ一つの「文化」。  
 この町のみんなで共有する「誇り」。  
 みんなで見つめ、そしてみんなで考えましょう。  
 新しい「川根茶の里」というまちづくりの形を。

【特集】  
**誇り**

川根茶と共に歩む未来

手揉みの技を伝承  
 手揉み保存会講習会にて

2008.11月号 目次

- 2・四季彩々 ～しきさいさい～  
06 地名の田んぼに案山子登場
- 3・特集 誇り  
～川根茶と共に歩む未来～
- 20・役場の窓辺から  
財政健全化判断基準などの公表 ほか
- 25・知ってトクする健康の話 30  
澤井直子保健師
- 26・このまちこのひと  
池上隆三さん・則子さん
- 28・まちの話題
- 30・生涯学習のひろば
- 31・あなたの身近に裁判員制度 4
- 32・くらしの情報ページ
- 34・みんなの広場  
生まれてくれてありがとう ほか
- 35・緑のふるさと協力隊員奮闘記  
千江の輪 NO, 5
- 36・学校レポーターズコラム  
川根高校3年 植田淳也さん  
綴じ込み・くらしのカレンダー



黄金色の稲穂の中に  
 今年も案山子登場  
 撮影日：平成20年9月25日  
 撮影地：地名地区

川根本町の人口 平成20年10月1日現在

世帯数	3,104 世帯(-8) [55]	出生	5 人【 】
総人口	8,884 人(-22) [76]	死亡	15 人【 】
男性	4,352 人(-11) [22]	転入	10 人【 2】
女性	4,532 人(-11) [22]	転出	22 人【 】

※( )内は前月比、【 】内は外国人数、右欄は今月中の異動  
 ※外国人の数を含む



ここにも、一つの物語。  
 広報かわねほんちょう

四季彩々  
 しきさいさい  
 06

【第1章】

# 伝統

## 先人達から受け継がれた品質

### 食

後の語らいのひと時に、仕事の合間の休憩に、客人をもてなすときに、自然に飲まれてきたお茶。人と人の温かいふれ合いを仲立ちしてくれま。古くから日本人に深くなじんできたお茶は、茶道などわが国の文化にも大きな影響を与えてきました。茶はツバキ科に属する多年生の常緑樹で、学名をカメリアシネンシスといいます。原産地は中国の雲南から四川にかけての地域とされています。お茶は世界でもっとも長い歴史を持つ飲料で、中国では2000年以上も前から飲まれていたといわれています。日本にお茶が伝えられたのは

平安初期。最澄、空海などは唐（現在の中国）に渡った僧侶たちが、薬として日本に持ち帰ったのが始まりとされています。

日本における喫茶の始祖とされる鎌倉時代の禅僧栄西は、「喫茶養生記」の中に「茶は養生の仙薬なり・延命の妙薬なり」というお茶の効用を表した有名な言葉を記しています。その後日本では、お茶は薬用というより日常の嗜好品として生活に溶け込んでいきました。やがてわび・さびなどに象徴される茶の湯（茶道）も確立し、日本文化の一つとして定着しました。わが国の数ある食物の中で、茶道とい

う「道」にまで発達したのはお茶だけです。

長い間、日常的に飲まれてきたお茶ですが、近年ではその健康機能が科学的に明らかになってきました。最近の研究でも、緑茶が老化の予防が分かっています。また、抗ウイルス作用や抗菌作用、食中毒O-157や胃潰瘍の原因ヘリコバクターピロリ菌に効果があることが報告されています。その昔、不老長寿の仙薬として伝えられたお茶。現在では、国民の健康志向の高まりと共に、体に良い飲み物として見直されてきています。

ほっとするひと時  
語らいの時

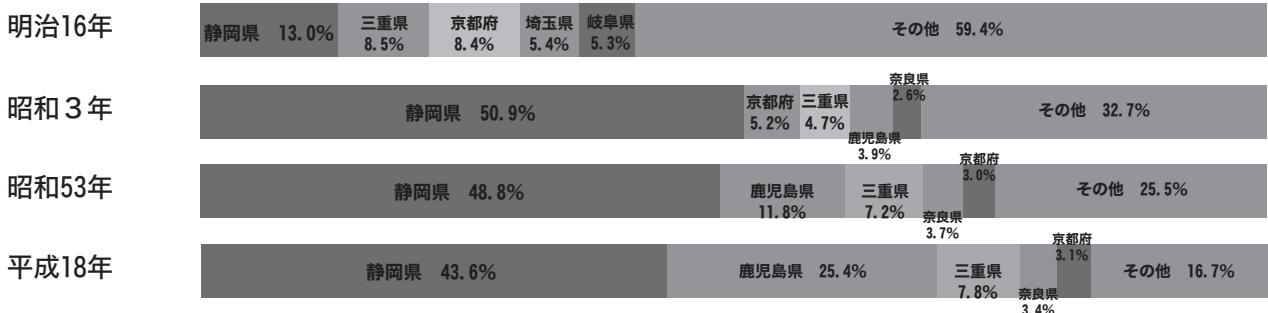
日本人の暮らしに溶け込んできた「お茶」。そして、この町と共に歴史を刻んできた「川根茶」。あなたはどれだけ知っていますか  
川根茶のこと。

### 静岡

岡茶の発祥は、安倍川・藁科川流域の山間部であるといわれています。静岡市生まれの聖一法師が、1241年に宋から持ち帰った茶種を足久保に蒔いたのが起源といわれています。その茶種が県内に広く伝えられ、多くの茶産地が形成されました。その後の静岡茶の進展は、生産量から知ることができま。下のグラフは、荒茶生産高の府県別割合を示したものです。明治16年には、静岡県産の荒茶生産高は全国一位となっていたものの、全体の割合で、三重県や京都府などの茶産地と大差ありませんでした。それが、明治20年代ごろから生産量は増加の一途をたどり、昭和初期には第二位以下を大きく離して、全国のほぼ半分を占めるに至りました。その後今日まで、一位の座は守られています。また静岡茶は、品質の面においても定評があります。毎年開かれている全国茶品評会の各部門で、常に上位を占めてきました。

グラフ●荒茶生産高・府県別割合の推移

茶業年統計表・茶統計年報より



### 川根

根茶にはどんな特長があるのか。産業課笹木一則主査に聞きました。「本町の茶園のほとんどは、山肌の斜面を切り開いて作られています。このため平地と比べて日照時間が短いという特徴があります。お茶は日に当たると間が短いと渋みが抑えられるため、渋みの少ないまろやかなお茶になります。また、この地域は昼夜の温度差が大きいため、茶葉の中に養分が残ります。そのため、茶葉の残りが残ります。

この地域では、古くから手揉みや手摘みなどの技術が発達してきました。山あいの高級茶として、品質の高いお茶づくりが今に受け継がれています。近年では機械化も進みます。本町では、品種の90%以上がやぶきたですが、高地に適したおくひかりの栽培も始まりました。



笹木一則  
産業課川根茶係

### 【本町の「がん死亡率」が低いのはお茶のおかげです】

現在、日本の死因で一番多いのがんです。死亡率が非常に高く、最も恐れられている病気の一つです。近年、お茶に関する統計や研究が数多く実施され、川根本町のがん死亡率が、全国に比べて低いことが分かってきました。特に顕著な例でいうと、胃がん死亡率は全国平均を100とすると川根本町は約30ほどなのです。研究によると、緑茶にはがんの発生を防ぐ、腫瘍の増殖を抑えるなどの働きがあるそうです。本町の人たちはお茶をたくさん飲んでいるからがんになりにくいんですね。



池本祐子 保健師

表●緑茶および紅茶の主要成分

茶の機能より

成分	緑茶	紅茶
カテキン類	30~42	3~10
テアフラビン類	0	2~6
単純ポリフェノール	2	3
テアニン	3	3
カフェイン	3~6	3~6

お茶の成分は、品種や栽培方法、製造方法により差がある。表は緑茶と紅茶を比較したもの。両者の大きな違いは、カテキン類の差である。カテキン類は茶タンニンとも呼ばれ、

渋みの成分である。活性酸素を無毒化し、ビタミン類の効果を助けるなどさまざまな働きがある。紅茶の場合、発酵過程でテアフラビン（紅茶の赤い色の成分）に変化する。



栄西禅師  
1141~1215  
わが国の茶の祖。臨済宗を宗（中国）から伝えた。抹茶系の製茶法、抹茶式のお茶のたて方を初めて日本にもたらした。わが国最初の茶の専門書「喫茶養生記」を著した。



聖一法師  
1202~1280  
鎌倉時代の高僧で東福寺（京都）の開山。宋から帰朝したとき茶実と仏書千余巻を持ち帰った。茶の実の郷土に近い駿河足窪（現在の静岡市葵区足久保）に植えられた。静岡茶の祖。

# 川根茶の品質の高さは先人達が積み重ねた歴史



全国茶品評会で川根茶が初めて日本を獲りしたときの銀杯。高松肇さん(地名)

川根地域にお茶づくりが伝えられたのは1200年代。静岡茶の歴史でも触れた

聖一國師が静岡の足久保に蒔いた茶種が、大日峠を越えて大井川上・中流域へと伝えられたのが最初といわれています。また1600年代には、伊久美村(今の島田市)の坂本藤吉翁が近江の国から持ち帰った優良種子が、大井川中流域に広まったとも考えられています。

山深い川根地域では、何の作物を植えても収穫量は十分なものでした。また猪や鹿などの獣害も多く、たびたび作物が食い荒らされたといえます。このため、獣害ににくい「茶」の栽培が普及していきました。1710年に

は年貢の一部をお茶で納めた記録も残されています。

江戸時代後半から幕末にかけて川根茶の製法は、釜炒から青製、そして宇治製へと変化していきました。横浜港開港時、川根茶は「外観を飾ることなく、色沢、香味、水色、蒸度、滋味にすぐれている」と商人に高く評価され、外国向けの重要な輸出品として脚光を浴びました。

故村松嘉蔵氏(1845年生まれ)は、横浜港開港時に各方面に働きかけ、東京や横浜方面への川根茶販売ルートを築きました。また同氏は1893年アメリカシカゴで開催された「アメリカ合衆国国際博覧会」に川根茶を出品、入賞という成績を収めています。

1870年代の末、茶の粗製乱造のため茶価は全国的に下落し、茶業界は危機を迎えました。この流れを断ち切るため1885年、川根茶業組合が創設され、製茶競技会や茶業視察、製法実習などの取り組みを推進し、川根茶の名声を保ったといわれています。

同時期に生まれた故中村光四郎氏(1885年生まれ)は、手揉みの流派「川根揉切流」を創設。積極的に県内外へ手揉み指導に出向き、川根茶を全国に広めるため力を尽くしました。

第一次世界大戦の時期(1914年頃)、イギリス紅茶の代替品として緑茶が空前の輸出量を記録します。川根地域量は、戦前の約4分の1にまで落ち込んでいました。

1950年代から70年代、川根茶業組合の再結成や北榛農協の誕生など茶業団体の再編が進み、やぶぎた種の普及促進が図られました。機械化や共同工場の再編も進み、川根茶の収量はめざましく向上していきました。

そして、高い品質を保持するため、全国茶品評会への挑戦が始まりました。1950年埼玉県で開催された第4回全国茶品評会で、川根茶が初の日本一を獲得。その後数多くの日本一を重ね、川根茶の名声を高めていきました。先人達が築き上げた礎に、多くの人の努力が積み重なって、今日の山あいの高級茶「川根茶」ブランドが創り上げられたのです。

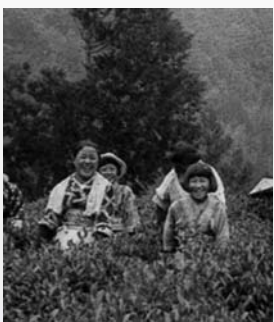
## 川根茶発展の歴史

1200年代	聖一國師が1241年に中国から茶の種子を持ち帰り静岡に蒔いたといわれる
1600年代	坂本藤吉翁が近江の国から持ち帰った種子を大井川上中流域に広めたといわれる
1602年	枝郷正島などで茶が年貢として納められる
1824年	文政の茶一件(茶生産者が茶価下落の原因を仲買人の不正にあるとした訴訟)
1885年	川根茶業組合が創設される
1893年	シカゴ万国博覧会で川根茶が入賞する
1950年	地名丸改第一製茶が全国茶品評会で川根茶初の優等(日本一)
1951年	山元薫氏が全国茶品評会優等受賞
1952年	高田一夫氏が全国茶品評会優等受賞
1953年	相藤要市氏が全国茶品評会優等受賞
1955年	高田一夫氏が全国茶品評会優等受賞
1963年	水川農事研究会が全国茶品評会優等受賞
1964年	水川農事研究会が全国農業祭で天皇杯受賞 町営農林業センターを開設
1965年	青壮年藤川部が全国茶品評会優等受賞
1969年	高田一夫氏が全国茶品評会優等受賞
1971年	山口晴雄氏が全国茶品評会優等受賞
1972年	山本猪一郎氏が全国茶品評会優等受賞
1974年	秋元敬二氏が全国茶品評会優等受賞
1976年	町・農協・茶業関係団体主催の「茶の動向と消費地の声を聞く会」を開催
1979年	茶園に凍霜害が発生し、天災融資法を適用される
1980年	町営茶業技術研修センターを開設
1981年	相藤久行氏が全国茶品評会優等受賞
1990年	高田一夫氏、滝秋道氏が手揉み技術により県無形文化財に
1991年	相藤久行氏が全国茶品評会優等受賞
1994年	フォーレなかかわね茶名録が落成
1999年	大嶋直一氏が手揉み流「川根名人茶」中国国際銘茶品評会金獎受賞
2000年	中川根産おくひかり「晚光」中国国際銘茶品評会金獎受賞
2001年	大嶋直一氏が手揉み流「川根名人茶」中国国際銘茶品評会金獎受賞
2003年	丹野浩之氏が全国茶品評会優等受賞
2004年	献上茶謹製の指定を受ける
2005年	全国茶品評会産地賞受賞
2006年	農事組合法人あすなるが全国茶品評会優等受賞
2008年	つちや農園土屋鉄郎氏が全国茶品評会優等受賞

## History

出品茶を収穫した茶園は、元国有地。最初は草だらけの荒れた土地で、非常に手間がかかった茶園でした。以前から、全品への挑戦を町から強く勧められており、今回の出品を決めたのですが、こんな素晴らしい賞をいただけるとは思っていませんでした。これもすべて、摘採などにたくさんの方が協力してくれたおかげと感謝しています。全品への挑戦は、茶園の管理など大変な苦労を必要とします。毎年挑戦している方たちは本当にすごい。それだけに、今回の品評会で、多数の川根茶が入賞できたことを本当にうれしく思っています。

太平洋戦争に突入した1940年代、茶園面積は著しく減少しました。食糧不足を補うため、多くの茶園が野菜などの畑に姿を変えたのです。思うように肥料や燃料が手に入らない時代。それでも熱意ある茶農家たちは、川根茶を守るため心血を注いだと伝え



1940年頃の茶摘み風景(本号表紙写真)

かけました。県下全域で製茶機械導入が拡大したこの時代。県全体では手摘み・手揉みの茶が10%にまで減少したのに対して、川根地域では50%近くが手摘み・手揉みを守っていました。

戦中から戦後にかけて生産量が激減した川根茶。この当時、小学生だった高松肇さん(地名)に話を聞きました。「全国茶品評会が始まるより少し前、地名地区には手揉み技術に長けた人が何人かいました。川根茶復興のため、その人達を中心となって茶農家の指導に当たっていました。戦中戦後の食糧難の時代です。自分たちの食べ物もままならず、何も情報が入ってこない中、必死の思いで後進指導に当たっていたようです。藤川などから指導を仰ぎにくる人がいたほどです。大変な時代であっても、こだわりのお茶づくりを守り伝えることに誇りを持ち、情熱を傾けていたんだと思います」。

終戦の年、県全体の茶生産

本年度の全国茶品評会熊本大会  
個人・団体で日本一獲得  
10月4日、熊本県にて表彰式



川根本町が普通煎茶10キ口の部で産地賞を受賞(表彰式にて 中央が杉山町長)

本年度の全国茶品評会は熊本県益城町で8月26から29日の4日間にわたり開催された。全国19都府県、総数1131点が出品され茶の品質を競った。普通煎茶10キ口部門で「日本一」を獲得したのはつちや農園土屋鉄郎さん(尾呂久保)。次席に入ったのは南川根香味園代表大村雄一郎さん(沢間)。2人は農林水産大臣賞も受賞。ほかにも川根茶がのきなみ上位入賞を果たし品質の高さを全国に示した。産地の荣誉「産地賞」は川根本町が獲得した。

農林水産大臣賞を受賞  
南川根香味園  
代表大村雄一郎さん



出品茶を収穫した茶園は、元国有地。最初は草だらけの荒れた土地で、非常に手間がかかった茶園でした。以前から、全品への挑戦を町から強く勧められており、今回の出品を決めたのですが、こんな素晴らしい賞をいただけるとは思っていませんでした。これもすべて、摘採などにたくさんの方が協力してくれたおかげと感謝しています。全品への挑戦は、茶園の管理など大変な苦労を必要とします。毎年挑戦している方たちは本当にすごい。それだけに、今回の品評会で、多数の川根茶が入賞できたことを本当にうれしく思っています。

先人達の努力によって、その地位を確立した川根茶。しかし現在、日本茶を取り巻く状況は厳しさを増している。銘茶産地として名を馳せたこの地域とて例外ではない。いま、打開に向けてどんな対策を講じているのか。さまざまな角度から現状を打開しようとする人たちに傾向と対策を聞いた。



## 日本の農業全体が厳しい傾向にある 茶農家と我々が相互に協力しあって、 チャレンジし続けていくことが大事

## 【第2章】

# 打 開

銘茶産地の苦悩そして可能性



JA大井川農協茶業部  
川根茶業センター  
**芦沢哲哉センター長**  
Ashizawa Tetsuya

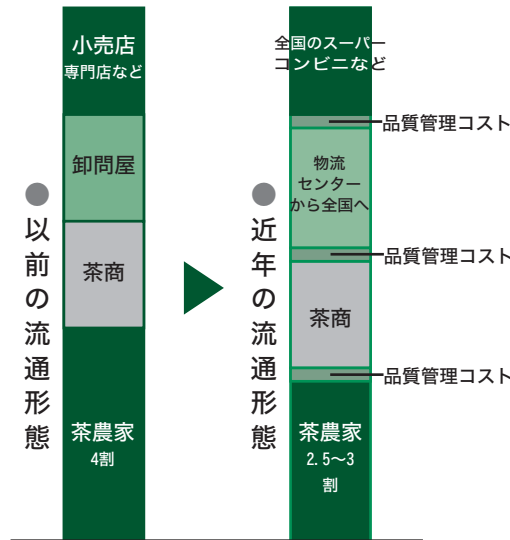
長年JA大井川中川根支店で営農を担当。茶の生産から流通まで指導に尽力した。今年川根茶業センター長に就任。長年蓄積してきたノウハウを生かし、川根茶の活性化に向け鋭意努力中。日本茶インストラクターとしても活躍している。

ペットボトル茶の普及や低価格指向、生産コストの増大など、リーフ茶の売れ行きが厳しい現代。この地域の現状と対策について、川根茶業センター 芦沢哲哉さんに聞いた。

こ数十年で流通形態が大きく変化しています（左上図参照）。以前は小売店や

茶専門店への販売が主でしたから、流通も単純で生産者も利益を確保できていました。しかし現在では、卸し先にスーパーやコンビニが増えました。これらは全国に多くの店舗を構えており、商品は「物流センター」で管理されます。この物流センターから、全国に配送されるのですが、店舗

流通形態・品質管理コストの変化



農家を直撃するコスト増大の影響

上のグラフは茶生産による利益配分を表した例。左は以前、右が近年を表している。以前、茶農家の利益が4割だったと仮定すると、現在は物流の変化や品質管理にかかる経費増が、茶農家の減収となって現れる。この他にも、燃料代・肥料代の高騰により、日本の農業全体が厳しい現状にある。

数は数え切れないほどありますから、当然莫大な運搬経費や管理コストがかかります。この経費の増大が茶農家の収益の減につながってしまうのです。

また、品質管理面でもコストは増大しています。たとえば、この川根茶業センターでは、製造工場に入るときには、エアシャワーやアルコール消毒など、徹底した衛生管理をします。スリッパも、工場専用履き替えるほどです。現在消費者は、安心・安全な食品を求めています。この「食の安全」を確保するためには、

金属探知機や、異物除去機、また農業散布回数管理するためのパソコンを導入するなど、これまで必要としなかった投資をしなければなりません。「安全をキチンと証明できる商品でない」と扱ってもらえませんし、川根茶ブランドの信用問題にもつながってしまいますから一番重要な部分でもあります。

今、消費者が求めているお茶というのは、総じて低価格志向です。会社の業務用にはペットボトル茶を、家庭で飲むお茶にはティーパック

interview

**丹野園 丹野浩之さん・千春さん（水川）**

川根茶は県内シェアが2%ほどしかない生産量の少ないお茶です。品質の高いお茶を作るため日々努力を惜しまず頑張っています。川根茶は、品評会などでも評価はされていますが、それが売りに直結していないのが現実です。今後は作り手、流通、売り手が膝をつき合わせ、同じ目線で「何が問題なのか」を話し合っていく必要があると考えます。

をとという図式になってきています。先ほどの話にも出てきましたが、現在では、お茶はスーパーやコンビニで買う時代です。こういった店は、日常生活で使う低価格商品を主に扱っています。値の張る高級茶を買う人がどれだけいるかという事です。

また、消費者はお茶のブランドにはさほどこだわっていないという意見もあります。品質の高さだけでは選んでもらえない時代なんです。流通にかかる経費や品質管

理コストなどは削ることができません。その中で利益を上げるためには、人件費など生産コストの削減や、効率よく生産するため茶園の基盤整備を進めるなど、抜本的な対策が必要となります。後継者不足などの困難な課題を解決するためにも、積極的な取り組みが必要なのです。

川根茶は一つのブランドですが、全国的に見ると「静岡茶」という名前の方が先に立ってしまい、まだまだ名前が浸透していないと感じています。しかし現在、国民の高級志向は高まりを見せています。今後いかに川根茶の品質の高さを堅持しながら、高級さを求める顧客を開拓していくか、その方法を考えていかないとなりません。また、どんなニーズにも的確に対応できる川根茶にしていくために、ティーパックやペットボトルなどにも取り組んでいく必要があると考えます。新しい品種「天空の茶」などもアピールしながら、ここならでは戦略を打ち出していきます。

### 県外者の声 ● あなたは川根茶を知っていますか？

【川根茶ブランドの知名度をみる】  
「あなたは川根茶を知っていますか？」。全国4カ所に住んでいる人に、抜き打ちで聞いてみました。「川根茶は全国的に知名度が高い」といわれていますが、本当にそうなのか、正しい認識なのか。調べてみました。

- 宮城県 30代 男性…最近ペットボトルになっているのを初めて見ました。
  - 千葉県 30代 女性…よく知っています。川根茶は大好きです。
  - 石川県 50代 男性…初めて聞く名前です。
  - 愛媛県 30代 女性…聞いたことありません。
- 関東圏では知っているという声もありましたが、全国レベルでの知名度は低いようです。

### 町外者の声 ● 「静岡茶」は良く耳にしますが「川根茶」と言う人はいませんね。



静岡市在住  
**木村幸男さん**  
Kimura Yukio  
静岡県ボランティア協会の理事、静岡市市民自治推進審議会副会長など数々の要職につき多忙な日々を送る。

わたしの母は川根本町徳山の出身です。このため、わたし自身も幼少の頃から、川根茶をずっと飲んできました。そして今では東京や大阪の友人に、川根の新茶を贈るほど川根茶のファンなんです。友人たちに感想を聞くと、「宇治や狭山に比べて武士のような味わいだね」と評判は悪くないのです。

しかし、みんな「静岡茶」とは言っても、「川根茶」とは言わないですね。日常わたしの周りで、大井川鉄道やSLなどの言葉はよく耳にするんですが、誰も「川根」という言葉を口にする事はないんです。わたしは「川根」という言葉の響きがとても好きなので、いつも残念に思うんです。

# 川根茶の現状を 打開しようとする人たち

厳しい現状を打開するため、さまざまな取り組みがされている。売り手の(有)山関園山下勉専務と作り手の土屋鉄郎さんに聞いた。

一般的にうちに持ち込まれた荒茶は、ここの製茶工場ではブレンドして一番良い味に仕上げ、山関園の川根茶として店頭に出しています。最近共同工場の皆さんと雑談する中で、「それぞれの工場単位のお茶があってもいいね」という声が出て、新しい企画を思いつきました。これまでの

商品はどれも「川根茶」ではあるけれども、どんな人が作っているのか、どんな思いで作られているのか、消費者には分からなかったんですね。今回の企画は11カ所の共同工場の川根茶を、その工場名で消費者に提供する。あえて名前を出すことで、消費者は信じて買うことができる。



(株)山関園製茶(島田市川根町)  
山下勉 専務取締役  
Yamashita Tutomu

「安心」を買ってもらおうということなんです。現代は食の安全性が一番重要ですから、非常に意味のある企画だと思います。共同工場の皆さんも自分たちの名前が出るわけですから、それが励みになっているし、生産する意欲にもつながっていると思います。消費者側としては「このお茶はわたしの好みの味だな」とか「次はこれを選んでみよう」とか、選択の幅が広がるんですね。ここに出されているお茶は標高が100から600mと環境が違う中で生産されています。それぞれ個性あることだわりのお茶なんです。消費者はどんな味を好むのかニーズを探ることもつながっていくと考えられます。

この企画は、メディアや茶業界からの問い合わせも多くありました。この業界が遅れていた部分なのかもしれない。今後、こういった取り組みが増えていくと思います。最近、お客さんの声で多いのが「生粋」の川根茶が欲しいという声。つまり、ブレンドしていない川根茶を求めているんです。今回の企画はそういった声に答えることにつながりますので、3年くらいは試していく予定です。生産者の方々は、仕入れの時などに良く情報交換をしています。皆さんこだわりの持つ方ばかり。そんな作り手の情熱を「形」にしてあげたい。それがわたしたち売り手の使命だと思っています。



店内中央付近にディスプレイされた11種類の川根茶。それぞれ独自の名前が付いている。

11種類の「作り手が分かる川根茶」  
島田市川根町と川根本町にある、11の荒茶工場のオリジナル茶が8月に発売された。それぞれ消費者に飲み比べてもらい、消費者が求める味を探る試みだ。それぞれの工場の茶園は、標高100mから600mに位置している。茶園管理や蒸し方・揉み方などの違いで、同じ川根茶でも香りや味にそれぞれ特長が出る。山下専務はいう。生産者の顔が見える取り組みとして、多方面から注目を集めている。

わたしのところでは、化学肥料や農薬に極力頼らずに、ここの自然にまかせたお茶づくりにこだわっています。化学肥料は最小限に抑え、その代わりに山草を干したものをふんだんに使うようにしています。干し草はやがて土に

返りますから、茶園の土作りにもつながります。当然農薬も必要最低限の量に抑えるようにしました。その分世話にかかる時間や手間は増えますが、経費は節約できるようにしました。買ってくれるお客さんに、安全なものを届け

ることができるとい思いもあります。

もともとこの地域は、機械化に適した場所ではありません。九州や牧之原のような、広大な土地で機械化が進んだ「大量生産・低コスト」の茶産地と、同じ土俵で戦うことはできないのです。だからこそ、ここの自然に教わったり、生かしたりしながら、品質の高さに誇りを持って作り続けることが大事なんです。



つちや農園(尾呂久保)  
土屋鉄郎さん・清子さん  
Tsuchiya Tetsuro・Kiyoko

それともう一つ。「こだわりの持つ消費者を増やす」ことを考えないなりません。われわれ茶農家が、どれだけ品質にこだわった茶を作ったとしても、消費者の手に届かなければ意味がないんです。最近少しずつ、昔ながらの味

現 在、茶園管理は肥料、燃料とも価格が高騰し、コスト削減が難しい時代です。わたしのような個人経営の農家は人件費も削れないため、特に厳しいと言わざるを得ません。しかし川根茶は、この町になくはならないものなんです。だから今、われわれも踏ん張りどころだと思っ

## 土屋鉄郎さん宅裏に広がる茶園

土屋さん宅の裏に広がる茶園は、山肌を切り開いて作られている。かなりの急斜面で当然乗用型の機械の導入などはできない。茶園の下から上の道まで往復するだけでも重労働だ。こういった作業が困難な茶園でも、手間を惜まずに有機・減農薬農法を取り入れ、安心安全な、こだわりの川根茶が作られている。川根本町の自然環境は、良質な茶作りに最適なんだと土屋鉄郎さんは断言する。



## 官民一体となって 進める戦略品種 「天空の茶」

天空の茶産地を創る推進会議(JA、町、経済連、農林事務所、農事組合法人)では、新たな商品戦略として、「おくひかり」を単なる品種茶ではなく、新銘茶「天空の茶」として、独自性を打ち出していく方針を決めた。平成19年度に消費者の嗜好調査や栽培予定箇所の周辺環境調査を実施。販売開始に向け準備を進めている。「天空の茶」は、名前が示す通り、山霧が立ちこめる標高おおむね500m以上の茶園を指定した茶。消費者にイメージしやすいネーミングで、独自色をアピールする。



おくひかりを定植したヒロコ造成地

おくひかり…静岡県茶業試験場選抜の県奨励品種。やぶきたより摘採期が5~6日遅い晩生種。耐寒性があり、炭疽病に強い。葉は長楕円形で葉色は光沢のある濃緑色。樹勢が強く、山間に適している。個性的な香りがあり、水色は明るい緑色、やや渋みがある。昭和50年から県内各地で試験が開始され、生育や品質の特性を調べた。その結果、川根本町で栽培されたおくひかりが際だってすぐれていることが認められ、昭和62年から苗木の栽培が始まった。2000年には、中国浙江省で開催された中国国際銘茶品評会で金獎を受賞している。



中国国際銘茶品評会 金獎受賞

# 未来

単なる産地から「川根茶の里」へ

## お茶の入れ方教室に参加した子から届いた手紙

「9/1にきてくれてありがとうございました。おかげで、おいしいお茶の入れ方がわかりました。おじいちゃん、おばあちゃんがよくお茶を飲むので、おしえてあげたいです。いろいろなしゅるいのお茶を入れにいくとき、すくなくいれちゃって「もうちょっとだよ」っておしえてもらってうれしかったです。ときどきお茶をのんでいるんだけど、はじめてあんなおいしいお茶をのみました。ひろきさんは、いつもお茶をのんでいますか？（ひろきさん=担当講師）ビデオをみたら、まいにちお茶をのんだらいいといていたので、こんどからまいにちお茶をのみます。ほんとうにありがとうございました。」



お茶の入れ方教室 中央小学校にて

小さいうちから川根茶のすばらしさに触れてほしい親しみを感じてほしい自分たちが生まれ育った町だから

この地域の子どもたちにもっと川根茶に親しんでもらおうと「お茶の入れ方教室」を毎年開いている川根茶業青年団。団長の諸田環さんに、教室の狙いや川根茶に対する思いなどを聞いた。

### 最近、ティーバックなどの手軽で便利なお茶が増え、家でお茶を入れる機会が少なくなってきたと思います。このお茶の産地である川根本町も例外ではありません。

このため、川根茶業青年団では、毎年「お茶の入れ方教室」を開き、子どもたちにお茶の種類や、おいしい入れ方

「お茶は人と人をつなぐ大切な飲み物」と言った人がいる。

この町に住むすべての住民が、そんな気持ちを持って川根茶と共に、未来へと歩んでいけたら。わたしたち一人一人が川根茶を理解することから始めよう。川根茶を生かした「まちづくり」の形を考えてみる。



(川根茶業青年団は、川根茶業協同組合の一組織)

## 川根茶業青年団 諸田環 団長

**Morota Kan** 金正園専務  
川根茶業青年団団長として活動するほか、川根本町ジュニアバレーボールチームの監督として児童の健全育成に取り組んでいる。

わたしもずっとお茶に囲まれて生活してきました。毎年新茶の季節を迎えると、お茶摘みさんが茶園に繰り出す姿を見かけたり、茶工場からは新茶の良い香りが漂ってきたりしました。どこからともなく茶刈り機の音が聞こえてくると、ああ、もうそんな季節なんだなあと思感したものです。この町は、川根茶を五感で感じる事ができる。それによって季節を感じることが出来る町なんです。今の子どもにもそういうところに気付いてほしいですね。

### 教室に参加した子がわたしたちに話してくれました。

「この間、わたしが家族にお茶を入れてあげたんだよ。みんな、とても喜んでくれたよ」と。とてもうれしく思ったのを覚えています。この子どもたちが成長し大人になったとき、お茶に携わる仕事に就いてくれたらそれが一番の理想ですが、お茶との関わり方というものは、それだけではないと思うんです。一人一人の子が自

分なりに、川根茶とどう関わっていくかということを考えていくてくれたらうれしいです。ここに生まれ育った子どもたちには、川根茶に親しみをもち、誇りに感じてほしい。そんな心で健やかに成長してくれば、きっとこの町の未来も明るいのではないかと思います。

後日、子どもたちから届いた手紙には、お茶のことを知ることができて良かった。前よりずっとお茶が好きになった。という言葉がたくさん書いてありました。川根茶に親しむ心が着実に育っているのを感じています。

### わたしたち作り手や売り手

暮らす皆さんが、川根茶は日本一のお茶なんだという誇りを持つて欲しい。この地域になくてはならない、この地域にしか存在しない大切なお茶なんです。

この町に住むわたしたち全員が川根茶を守り支えるような町にしたい。川根茶は、こ

の町の暮らしに根付いた「一つの文化」なんですから。川根茶が持つ可能性を、これから皆さんと一緒に考えていけたらと思っています。

**お茶の入れ方教室**  
川根茶産地の小・中学校を対象として、年1回実施する「川根茶」に親しんでもらうための体験教室。始めてから10余年が経過。子どもたちに、生まれ育った町に誇りや愛情を抱いてほしいと川根茶業青年団が主体となって開いている。現在実施していない学校についても、希望があれば順次開催していく意向。





### 川根茶で染めると、何とも いえないやさしい色合いに

夢家では、手織りのスカーフや、絹の靴下を自然素材を使って染めています。本場の川根茶をふんだんに使った緑茶染めは一年を通じて楽しんでいます。お茶は、カテキンによる抗菌・脱臭効果があり靴下などに最適。寸又峡で販売もしています。お茶を染め物に使ってみようと思ったのは、お茶刈りの時に手に付いた「しぶ」を見たからなんです。これは、鉄分を加えればきっと良い色合いになりそうだなと。試してみると予想以上の色合いに染まりました。ここには、遠く県外から体験に来られる方もいるんですが、そういった方たちにもお茶染めは好評です。川根茶は、ここに住んでいれば必ず関わりを持つ大切な宝物。わたしたちは今後も川根茶と共に暮らしていきます。



### お茶がらを捨てずに乾かして 緑のカーテンの肥料にします

エコムー奥大井（川根本町地球温暖化防止対策地域協議会）では、緑のカーテンに「お茶がら」を乾かして作った肥料を施しました。現在、地球温暖化を防止するためにさまざまな取り組みがなされていますが、エコムー奥大井が実践する緑のカーテンもその一つです。夏の間、エアコンの温度を控えめにするのに有効で、本町にも広がっています。この緑のカーテンに、川根茶の「お茶がら」を使用することで、温暖化防止と共に地域資源の有効活用にもつながります。お茶がらを乾かせば肥料になるし、におい消しにもなります。川根茶は、この町の茶農家さんが一生懸命育て上げた地域ブランド。最後まで有効に使ってあげたいと考えています。



### 川根茶でアイスクリームを 地元の皆さんにも好評です

わたしたちあぐりかわねは地元の女性5人で構成するグループです。川根茶を使っているいろいろな製品を作り、緑のたまてばこ売店で販売しています。特にお茶のアイスクリームは、甘さ控えめで風味も良く、地元の方も買いに寄ってくれてうれしいです。観光客の方たちには、必ず急須でお茶を入れてあげるんですよ。まずは川根茶のおいしさを教えてあげるんです。特に女性の方たちの反応が良く、喜んでくれますね。

このほかにも緑のたまてばこには、川根茶を使ったクッキーや、つくだになど、川根茶を使った商品がたくさん並んでいます。飲むだけではない、いろいろな形の川根茶を提供しています。



エコムー奥大井  
ゆういち  
神田優一さん



衣食住音 工房夢家  
よしほる  
内沼良晴さん  
ゆみこ  
柳原由美子さん



あぐりかわね  
まさこ  
土間昌枝さん

### 台所を預かる女性ならではの お茶を使った料理の普及を

サークル茶の葉は、茶業組合のおかみさん達で組織する女性部会です。川根茶の振興に女性の声を反映させるという目的で設立しました。台所を預かる女性ならではの取り組みとして、川根茶を使った料理の普及活動をしています。川根茶は飲むだけではなく、お茶です。残ったお茶がらで料理すれば、お茶の栄養も残らず体に取り入れることができます。毎年試食会や親睦会などを実施し、町内での普及に努めています。またこの町にはお茶を自販されている農家も多いですから、今後はお茶料理レシピを通販の商品に添えて送ってあげる、そしてお茶料理を町外にも広めていく。そんな活動にも取り組んで、川根茶を広める手助けができればと考えています。



### お客様には川根茶をまず一杯 一番喜ばれるおもてなしです

宿泊されるお客様を、まず一杯の川根茶でもてなします。ここが茶処と知って来られる方も多いため、川根茶が何より喜ばれます。皆さんの旅の疲れをいやしていただくため、部屋には茶香炉を置いてあります。

新茶の時期には料理の一品として、お茶の葉の天ぷらを出すんですよ。皆さん「珍しい」「おいしい」と言って食べてくれます。お客様に一番聞かれるのが「この名物は何ですか」という質問です。そんなときは「この町は日本一のお茶の町なんです」と答えます。寸又峡は町内でも一番の観光名所です。訪れた方に川根茶のおいしさを伝えてあげたい。観光客が訪れる寸又峡だからできる大切な役割だと思っています。



サークル茶の葉  
ゆきこ  
小藪幸子さん



ホテルアルプス  
たみぞう  
大原民三さん

「川根茶の里」づくりのヒント

ここにもあった

飲むだけが川根茶じゃない。もっといろんな可能性を秘めている。考え続けようこの町の一人一人が。それが川根茶の里への第一歩。



## ただ作って売るだけの町から脱皮して

### 川根茶を生かしたまちづくりを考えたい お茶の輝きが人の輝きにつながるような町へ

この町は、恵まれた自然環境を生かして古くから良質な茶を生産してきました。しかし現在、茶の消費の低迷や、品質の維持、省力化への取り組みなど、課題も多く抱えています。日本一という称号におごることなく、川根茶の将来を見ずえた行動を起す時だと感じています。今までは作って売るだけの生産地でしたが、これからは、お茶を「楽しむ」という、本来の人間の暮らしを見直しながら、新しいまちづくりを考えていきたい。町の人も町外の人も、いろいろな人が関わり合い通じ合う。そんな町にしていきたいと思っています。

お茶は人と人とを紡ぐ「和」の飲み物と言った人がいます。お茶を飲みながら会話をを楽しむ。お茶畑を眺めながらゆったりとした時間を過ごす。そういったお茶を楽しむ文化が昔からこの町には存在していました。もう一度この町の一人一人が、お茶の価値を見直し、原点に立ち返ることが必要なのです。

種なんです。きっと皆さんの中には、あつと驚くようなアイデアがたくさんあることでしょう。そしてその中には、この町を活気づかせる救世主的なアイデアも含まれているのです。そんなまちづくりの「種」をたくさん拾い上げたい。そしてこの町の未来に生かしていきたい。それがわたしたち行政の使命です。

楽しむ…。そういうことができる場所を皆さんに教えてもらうことに意味があります。まちづくりのきっかけは、自分も関わっているんだと実感できることから始まります。「わたしにも出来そう」と、みんなが思えることが大事なんです。これからこの町に、川根茶を感じられる場所をたくさん創っていきたい。本町は自然条件に恵まれた町です。茶づくりに情熱を傾ける人がたくさんいる町です。川根茶の輝きは、人の輝きにつながります。自分も川根茶とどう関わることができるかを、みんな考えてみる町にしていきたいと思っています。

### 川根茶をまちづくりへー 川根茶業振興協議会長として まちづくりのリーダーとして 川根茶を愛する一人の町民として この町の未来をどう考えていくか 杉山嘉英町長に聞いた



川根本町長  
杉山嘉英  
Sugiyama Yoshihide



緑のふるさと協力隊員として、本町に一年間滞在中  
中野千江さんが  
考える  
わたしにも  
できること

川根本町に来る前は、札幌市でお茶の販売員をしていました。その時に日本茶インストラクターの資格を取り、自分なりにお茶に詳しくなりました。でも実際にお茶の産地に来てみて、お茶づくりがこんなに大変なんだということを知りました。「今年はお茶が安かった」と、皆さん口を揃えるように言いますが、わたしたちのような消費者には、その現実には伝わってきません。毎年お茶は、価格を変えることがなく店頭に並ぶからです。そしてわたしが一番驚いたのが、たとえ前日より良いお茶ができたとしても、価格が上がることは稀なことなんです。

「どうせ値が下がるならこの程度でいいか」と思いませんか？と、皆さんに聞いたことがあります。返ってきた答えは「そんなこと考えたことはない」というものばかりでした。皆さん、「川根茶を作っている」という誇りがあるからだと思います。

こちらに来たばかりの頃は、お茶を作りたいと思っただけで、皆さんのこだわりの川根茶を何とか全くなれないかと考えています。たとえば川根本町に来た人に、あそこに行けば1日で川根茶を体験・買い物ができるスポットをたくさん案内できるとか、お茶以外の産業とコラボレーションして、自分で木のコースターやお茶碗を作ってお茶を楽しむとか、または「温泉とお茶」なんていう組み合わせも楽しいかも、と考えるだけで一人ワクワクしています。わたしを含め、日本全国に日本茶インストラクターとしてお茶の魅力を広めたいと思っ



緑のふるさと協力隊員  
中野千江さん  
Nakano Chie  
札幌市

「緑のふるさと協力隊員」としてNPO法人地球緑化センターから派遣されている中野千江さん。農林業や観光事業の協力活動を通して、本町のまちづくりのために奮闘中。日本茶インストラクター。本誌「ちえのわ」執筆者。

わたしにもできる小さな一歩。今から踏み出してみようと思います。

### ●他市町村のまちづくり事例

#### 菊川茶の明るい未来を描きたい

牧之原大地に広がる大茶園。遠州のからっ風と恵まれた太陽の光りの中で育つことで、アミノ酸をたっぷり含み、葉肉が厚い菊川茶が育ちます。この茶葉で作る「深蒸し茶」は、深い緑色と豊かな香り、渋みを抑えた上品な味わいが特徴で、これまで多数の賞を受賞してきました。



イメージキャラクター  
ちよこちゃん

平成3年には、菊川市出身の漫画家小山ゆうさんが菊川茶のイメージキャラクターとして「ちよこちゃん」をデザインしてくれました。現在さまざまな方面で活用されています。

菊川市では、今年度新たに茶

業振興室を設置しました。これは、今まで所管が分かれていたお茶の生産部門とPR部門を一元化することで総合的な振興策を企画し、より一層の茶業振興を図っていくためのもの。「ちよこちゃん」を生かした菊川茶ブランドの確立や、まちづくり、茶園の再整備、安全安心なお茶づくりなどに取り組んでいます。

お茶は菊川市の誇り、そしてまちを象徴するものの一つです。生産者や茶商、JAなどと連携し、菊川茶の明るい未来を描いていきます。

菊川市役所茶業振興室 杉山勝室長  
Sugiyama Masaru



特集を組むに当たり、たくさんの人から話を聞きました。作る人、売る人、飲む人、生かす人、外の人…。さまざまな意見がありました。情熱を傾ける声や心配する声、中には無関心な声もありました。

現在、日本茶・川根茶が抱える問題は、多岐にわたっています。さまざまな要因がからみ合い、出口を見つけるのは簡単ではありません。でも、こんな苦しい時代であっても、川根茶を守り伝えていこうと踏ん張っている人がたくさんいることも知りました。

そう、川根茶の歴史はそんな作る人たちの誇りによって築き上げられてきたのです。品質にこだわり続ける情熱が、今日の川根茶を支えているのです。

これからこの町の未来を創造していくためには、今、この町に暮らす一人一人が川根茶を見つめ直すことが必要なのではないでしょうか。この町のみんなが、川根茶を誇りに思い、川根茶を愛することが必要ではないでしょうか。

現在、川根茶の新しい可能性を探っている人たちがいます。お茶をさまざまな分野で活用しようという動きが出始めています。一つ一つの取り組みは小さくても、それらが集まれば、きっと大きな力となって川根茶を支えることにつながります。川根茶産地という、作って売るだけの町から脱皮して、新しい「川根茶を生かしたまち」づくりへ。そんな考えを皆さんに投げかけたいと思い、本特集を手がけました。

今こそ、生産者、流通業者、販売者のみならず、行政や商工会や観光業者、そしてわたしたち一人一人が、「この町には誇れるものがあるんだ」ということを自覚する時です。川根茶との新しい関わり方を考える時です。

この町に暮らすわたしたちが、川根茶の未来を切り開いていくのですからー。



取材を終えたある日。地名の藤原さんのお宅を訪ねた時、近所の萩内まりなちゃんとあさちゃんが遊びに来ていました。「写真を撮らせて」とお願いすると、笑顔で応じてくれました。楽しそうな会話が続く中、夢中でシャッターを切りました。  
お茶が紡いでくれる「人の和」を実感しながらー。

## 本庁総務課から、「財政状況」をお知らせ 本町の財政健全化判断比率・資金不足比率を公表します

地方公共団体の財政の健全化に関する法律が平成19年6月に公布されたことに伴い、平成19年度決算から、町の財政状況を町民の皆さんに公表してまいります。

平成20年度決算からは、公表する比率に応じて、「財政健全化計画」などの作成が義務付けられ、行財政活動に制限されるようになります。

### ●健全化判断比率

	川根本町	早期健全化基準	財政再生基準	指標の説明
実質赤字比率	—	15%	20%	一般会計など（一般会計、いやしの里診療所会計）の赤字の大きさを示す。収入から支出を差し引いた額を標準財政規模で割った数値。
連結実質赤字比率	—	20%	40%	すべての会計（一般、国保、老保、介護、簡水、温泉、診療所）における町全体の赤字の大きさを示す。すべての会計の赤字と黒字を合算した額を標準財政規模で割った数値。
実質公債費比率	10.7%	25%	35%	1年間に町が地方債の返済に負担した額の大きさを示す。返済額から普通交付税で国が負担してくれる額は控除されるため、実質的な負担分が算出。年間の返済額から普通交付税で国が負担してくれる額を控除した額を標準財政規模で割った数値。
将来負担比率	63.3%	350%	—	町が将来負担すべき額（現時点で支払いが約束されているもの）の大きさを示す。負担額から普通交付税で国が負担してくれる額、町の基金などを控除した額を標準財政規模で割った数値。

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は黒字のため「—」で表示。  
※標準財政規模とは、町が1年間に通常収入される町税や普通交付税などの一般財源。

### ●資金不足比率

会計区分	川根本町	経営健全化基準	指標の説明
簡易水道事業会計	—	20%	町で運営する公営企業（簡易水道事業特別会計、温泉事業特別会計）の資金不足額の事業規模に対する割合を示す。
温泉事業会計	—	—	

※実資金不額は生じていないため「—」で表示。

### ●診断結果

平成19年度決算での数値を見ると、国で示す早期健全化基準を大きく下回っています。これは、今まで交付税措置のある地方債の活用や国県などの補助金の確保に努めてきた

結果だといえます。今後とも、「水と森の番人が創る癒しの里 川根本町」を目指し財政の健全運営に努めていきます。詳細は町ホームページに掲載しています。

## 間伐は良質な木材を生産するための作業 間伐を進めて森林の健全育成を！

間伐は、良質な木材を生産するための作業です。間伐をしないと、木材の質が低下するだけでなく、山腹崩壊を招く原因になります。水源かん養機能が低下したりします。間伐され手入れの行き届いた山は、その機能が向上するばかりでなく、見ていて「さすががしき」を感じます。自分の山の状況を確認してみませんか。そしていま、山の手入れをしてみませんか。

わたしたちの町には4万6千ヘクタールの森林がありますが、手入れの行き届いていない森林が増えています。

国では、平成20年5月に「森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法（間伐等促進法）」を施行し、植林、下刈り、間伐などの作業や作業路の開設、獣害防

止柵の設置を強力に後押しする取り組みを始めました。静岡県では、平成18年度から荒廃した森林を再生して「森の力（国土保全や水源かん養機能など）」を回復する取り組みの財源として「森林づくり県民税」を導入して、「森の力再生事業」を開始しました。

本町においては、間伐、簡易作業路の開設、獣害防止柵の設置について、国や県の補助制度に町の補助金を上乗せしています。

制度、補助金の問い合わせ  
森林組合お問い合わせ  
中川根支所  
☎(56) 0012  
本川根支所  
☎(59) 3163  
※森の力再生事業は、志太榛原農林事務所  
☎054(644) 9243

○簡易作業路：1m当たり500円  
○獣害防止柵：事業費の100%

3 森の力再生事業  
スギやヒノキの人工林について下層植生の発生を促すために強度間伐をします。間伐の方式は、群状または列状間伐と通常の間伐を組み合わせて40%伐採をし、丸太土留め柵を設置します。また、作業路などの整備もできます。



間伐を実施した森林

本庁産業課 ☎(56) 2226

本庁総務課 ☎(56) 2220

土木一式・解体工事・植栽工事

ISO9001 認証取得



株式会社 梶山組  
KAJIYAMA

代表取締役：梶山 博 住所：川根本町元藤川 373-3 電話：0547-57-2525 FAX：0547-57-



スズキ自動車無料点検キャンペーン (10月~12月)  
およびリコール部品交換は、技術自慢の当社へお任せください

川根自動車株式会社

川根本町上長尾 869-2 TEL: 0547 (56) 0150

## 対象者の人は必ず受検を はかりの定期検査を実施します

はかりの定期検査を、11月10日から13日までの4日間実施します。取引や証明に使用する計量器は、すべて受検する義務がありますので、対象となる人は必ず受検してください。

### 検査対象

- 1 商店や工場などで取引に使うはかり
- 2 学校、病院などで健康診断書作成に使うはかり
- 3 薬局などで薬剤調合用に使うはかり
- 4 荷物運搬業などで荷物の料金を決めるために使うはかり
- 5 茶、乾し椎茸などを販売するために使うはかり

### 事前通知

はかりの定期検査受検者には検査日の約1週間前に「計量器定期検査通知(はかり)」を送付します。

検査日	時間	場所
11月10日(月)	午後1時～午後3時30分	文化会館
11月11日(火)	午前10時～午後3時	文化会館
11月12日(水)	午前10時～午後3時	徳山コミュニティ防災センター
11月13日(木)	午前10時～午後3時	本庁舎横町民ギャラリー

現在、中川根中継局の地上デジタル放送開局準備が進み、本年11月28日から、地上デジタル放送が開始される予定です。視聴するには、①地デジ放送対応テレビに買い換え ②地デジチューナーを買い足す ③地デジ放送対応ケーブルテレビで視聴する、の3つの方法があります。

## 11月28日地デジスタート 地上デジタル放送中川根局開始

なお、現行の地上アナログテレビ放送は2011年7月24日までに終了します。  
【問】受信相談▼総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター ☎0570(07)0101または ☎03(4334)1111  
視聴エリア▼(社)デジタル放送推進協会  
<http://www.dpa.or.jp/>

本庁企画環境課 ☎(56) 2221

FSC森林認証普及啓発事業の一環として、町内工務店を対象とした「木製ベンチ創作コンペ」を実施しました。コンペには、町内7社から10基のベンチが出品されました。

出品されたベンチ作品  
最優秀賞に選ばれた南建商の作品は座板や背もたれに特徴があり、左右にスライドする幼児用のいすが設置されている点などが高く評価されました。



9月25日に審査会を実施し、(有)建商の作品が最優秀賞に選ばれました。優秀作品については、本

## FSC森林認証の普及啓発 木製のベンチ創作コンペを実施

本庁産業課 ☎(56) 2226

## 新たに鈴木信子さんに委嘱 教育委員の2人が決定しました

町教育委員会委員の任期満了に伴い、現教育委員の松下昌平さんが再任されました。1人欠員となっていた教育委員は、鈴木信子さんに決定し、9月25日に本庁舎において委嘱状が交付されました。新たに教育委員を委嘱された鈴木信子さんは、昭和46年から本年3月までの37年間、町立保育園へ勤務されました。この間の思いやりを持った保育実績と、広い視野を持った園長としての保育園運営で、保護者や地域の方々に厚い信頼を受けていました。

新たに委嘱された鈴木信子委員  
9月25日委嘱式にて

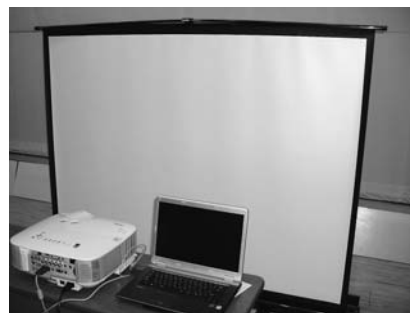


氏名	住所	任期
松下昌平	桑野山210番地の1	平成20年10月26日から平成24年10月25日
鈴木信子	上長尾280番地の2	平成20年9月25日から平成21年10月25日

教育委員会教育総務課 ☎(58) 2555

(勤)自治総合センターのコミュニティ助成事業(宝くじの収益金を財源とする事業)により、コミュニティ活動に貸し出しする視聴覚機器を新たに購入しました。各地区のイベントなどでぜひご利用ください。

新たに貸し出しする視聴覚機器



主な購入機器 プロジェクター、100インチスクリーン、ノートパソコン、スピーカー  
管理場所 文化会館(貸し出しに関するお問い合わせは、直接文化会館までお

願います)  
※本庁管理の視聴覚機器も引き続き貸し出ししています。ご利用ください。

## 各地区の催事・祭りなどに 「コミュニティ機器を貸し出し中」

本庁企画環境課 ☎(56) 2221

## フォーレなかかわね 茶茗館イベント情報

【問】茶茗館 ☎(56) 2100



### 1 茶手揉み実演会

日時 11月9日(日)、23日(日)  
午前11時30分(実演:1時間30分)  
会場 茶茗館多目的ホール  
共催 茶手揉み保存会川根支部  
次回開催 12月7日(日)

### 2 奥大井秋の風景写真展

奥大井の秋の風景写真を展示します。今年の紅葉はどこ行こうかと悩んでいる方、茶茗館に来れば絶景ポイントを見つけることができるかも。

日時 11月8日(土)～12月9日(日)  
会場 茶茗館多目的ホール

### 3 野菜の品評会&展示即売会

今回は第4回目です。丹精込めて作った自慢の野菜の出品をお待ちしています。即売会当日は地場産品販売なども開催しますので、多くの方のご来場をお待ちしています。

品評会 11月22日(日)  
受付 午前10時～午後1時  
※22日は野菜の販売はしません。

即売会 11月23日(日)  
午前10時から  
(地場産品販売も同時刻から)  
会場 茶茗館多目的ホール

### 4 奥大井の野鳥の写真展

奥大井に生息する野鳥写真展を開催します。日頃目にすることができない鳥を見ることが出来ますので、ぜひご来場ください。

日時 12月11日(日)から平成21年1月27日(日)  
写真提供 自然写真同好会  
(代表:澤本等)

町の水環境を守り続けて30年...

【浄化槽管理・保守点検】

## 有限会社 川根浄化槽管理センター

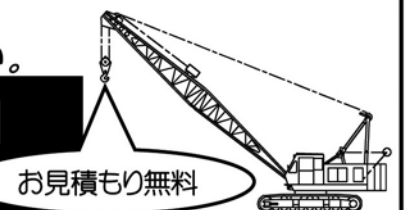
川根本町東藤川1107-1  
事務所 ☎59-3776 自宅 ☎59-2494 (井口)

■トクトク情報! ただいま、以下のお客様に初回定期点検料金が「な〜んと半額!」のサービス  
1. 新規ご契約のお客様 2. ご紹介による新規ご契約のお客様と、ご紹介者様

・伐採木・剪定枝葉・竹等の処分いたします。川根本町指定一般廃棄物処分業(木くず)  
・解体工事、敷地造成工事、その他土木工事  
・樹木伐採、竹林整備、茶園改植 お気軽にお問い合わせ下さい。

## 徳山建設株式会社 TEL(57)2321

川根本町徳山793番地 URL <http://www.toku-ken.co.jp>



## 申込期限は11月28日金です 町内保育園の園児を募集します

町内保育園では、平成21年度の新規入園および年度途中からの入園申し込みを受け付けています。

対象 町内在住で、次のいずれかの理由で家庭で十分な保育を受けられない児童（保育できる祖父母などがある場合を除く）

- ① 児童の保護者が家庭の外に勤めている場合
- ② 児童の保護者が家庭内で児童と離れて日常の家事以外の仕事をしている場合
- ③ 児童の保護者が長期の傷病や心身障害、または母親が出産前後である場合
- ④ 児童の保護者が長期にわたり同居している親族を常時介護している場合
- ⑤ 児童の保護者が火災、風水害、震災、その他の災害の復旧にあたっている場合

申し込み 11月28日金までに本庁健康増進課、総合支所保健福祉課、町内各保育園にある書類に必要事項を記入し、本庁健康増進課、総合支所保健福祉課、町内各保育園のいずれかに提出してください。後日、申請内容や保育時間など、面接による確認があります。

その他 各保育園は、見学することができません。事前に保育園に連絡してお出かけください。

■町立桜保育園  
電話(59) 2201

■町立三ツ星保育園  
電話(56) 0043

■私立徳山聖母保育園  
電話(57) 2234

※保育時間などは、各保育園によって異なりますので、それぞれお問い合わせのうえお出かけください。

●入園までの手続きの流れ

- ① 申込み受付期間  
11月1日～11月28日  
(申込状況によって面接)
- ② 入園承諾通知  
平成21年2月下旬予定
- ③ 保育料算定資料の提出  
平成21年3月下旬予定  
(保護者の平成20年分源泉徴収票または確定申告書の写しが必要)
- ④ 入園 平成21年4月

さゆり幼稚園では平成21年度の園児を募集しています。小学校入学前の子どもは、3歳から全国どこでも共通の教育課程幼稚園教育要領に基づく教育が受けられます（文科省通達より）。

- ① 教育的意図に配慮した遊びの中で学習します。
- ② 子どもの健全な成長のためには家庭の愛情が何より大切であり、より良い子育てを両親とともに学びます。（園長の子育て相談室あり）
- ③ 音楽教育を大切にし、豊かな情操を育み、音楽の基礎を学びます。
- ◆音楽教師による歌唱指導。
- ◆小学1年生必須の鍵盤ハーモニカの個人指導により、合奏が楽しめます。
- ◆リトミックでリズム感を身につけ、太鼓・ダンスの舞台発表の場があります。
- ④ 幼児の身体と心を健全に育てる運動機能の発達を目指し体力測定などを実施し

ながら、一人一人の成長を見守ります。

- ◆水泳指導で、年長児ほぼ全員が泳ぎを体験します。
- ⑤ 第1、第3土曜日に、小学生も参加して土曜学校を実施します。
- ⑥ 家庭の事情に応じて、預かり保育を実施します。
- ⑦ 園児保護者の負担を軽減するため、授業料（保育料）の減額制度があります。
- ⑧ 毎月、就園前の親子登園を計画し、子育てを楽しむ場を提供しています。

申し込み 11月30日金までに入園願書を、さゆり幼稚園まで提出してください。

入園案内・申込用紙が必要の方は、当園までご連絡ください。

その他 詳細については、さゆり幼稚園HPでも確認できます。当幼稚園の教育内容などごらんください。  
<http://sayuri-nohara.ftw.jp/>

## 学校教育の始まりは幼稚園 さゆり幼稚園園児を募集します

学校法人かわね学園さゆり幼稚園 ☎(57) 2233

このページでは、カゼの予防、健康診断、心のケア、食事に関する豆知識など、皆さんが日頃気になっている健康に関するよもやま話を、保健師・栄養師・看護師の皆さんがリレー形式でご紹介しています。

## 口腔機能の向上について考えてみましょう

早いもので、もう11月。紅葉を見ながら気持ち良くお散歩。つい口笛も…と思ったら音が出なかつたりして…。今月のテーマは、口腔機能向上についてです。

口腔機能向上とは、口腔ケアと摂食・嚥下機能訓練のことを言いますが、虫歯や歯周病予防のためだけでなく全身の健康を守るためにも大切なことです。

先日、口腔機能向上の研修の資料の中に…

●2003年に食べ物などを喉に詰まらせて亡くなった人の数は8570人にのぼる（昭和大学歯学部向井美恵教授の調査結果）。

●高齢者の死亡率の半数を占める肺炎と感染症の大部分は、口腔気道感染によるもの。と書いてありました。口腔機能の向上を図ることで、口腔の廃用を防ぐ。気道感染を予防することで介護を受ける状態にならないよう予防することを「介護予防歯科」といいます。口腔機能向上のためには、口腔ケア（うがい・はみ

がき・義歯の清掃・粘膜・舌の清掃）と摂食・嚥下機能訓練（嚥下体操訓練・咳払い訓練・発音・構音訓練・食事指導・食事体位指導）の2つがあります。これらを実施することで食べる楽しみや運動機能が向上し、低栄養予防、窒息誤嚥予防ができ、生活の自立や生きる意欲の向上につながります。

また、口腔ケアにはセルフケア（自分自身や介護者による口腔ケア）と専門的口腔ケア（歯科医師・歯科衛生士による口腔ケア）があります。朝起きたときに口がねばねばする。入れ歯を寝るときも

つけている。冷たいものが見る」という人は適切な口腔ケアが行われていないことがあります。「最近、食事中にむせることがある。飲み込みにくい。食べ物をよくこぼす。舌が白い。」という方は摂食・嚥下機能が低下しているかもしれません。本町では歯科個別相談（日程は要問い合わせ）、歯の出前講座、歯周疾患検診（対象年齢40歳、50歳、60歳、70歳）を実施しています。ぜひ気軽にご相談いただき、健康に役立ててください。

## 知ってトクする 健康の話

30



今月の執筆者  
澤井直子 看護師

今月の知ってトクする健康の話のテーマは「口の中の健康」。澤井直子看護師がご紹介します。

最後に、口腔機能訓練として大変手軽で有効といわれる方法をご紹介します。皆さんは口笛を吹けますか。えっ？と思われるかもしれません。口笛は、口の周りの筋肉を使い、舌で音程の調節をしながら、同時に呼吸もしながら音を出す」という高度なテクニックが必要な音が出ませんし、肺活量も必要になります。まさに口腔機能訓練にはぴったりの方法です。

摂食：食べ物を箸やスプーンで口元に運び口の中に入れること  
嚥下：良くかんでから飲み込むこと

## プレミアムお買い物券プレゼント 11月15日土スタート

期間中、茶娘ちゃんカード会の加盟店でお買い物をすると

300円のお買い物券が当たるチャンス!



ポイントカード機のルーレットで抽選を実施しますのでポイントカードをお持ちの方に限ります。この機会にぜひお作りください。作り方は、お店で「ポイントカードください」というだけです（無料）。

茶娘ちゃんカード会 ☎56-0231



## これからも 二人三脚で山に向かう

**緑**が茂る庭先で、木の手入れをする一人の男性がいた。池上隆三さんだ。昭和39年から、毎日のように山に入り、林業日誌をつけ続けている。そして日誌の内容を則子さんが表にまとめ、関東農政局に提出。林業の礎となる農林水産統計情報に生

かされてきた。つづった日誌は1年で1冊、全部で50冊にもなるという。日誌には、その日の作業の内容や、木々の様子がこと細かに記録されている。ときには家の出来事、近所の出来事まで記される、池上家の歴史書だ。「お父さんが日誌をつけ、わたしが資料にまとめるんです。2人でずっと続けているわが家の夜の日課です」と則子さんは楽しげに話す。林業統計に長年貢献し、数々の受賞歴がある隆三さん。自宅にはたくさんの感謝状・表彰状が飾られている。そして今年の春、その功績が認められ、内閣総理大臣から「桜を見る会」に招待された。今年農林業関連で招待されたのは全国で6組、関東農政局管内ではただ1組だけだった。「一生に一度あるかどうかという光栄なこと。招待状を手にしたときは大変感激しました。福田元首相の手がやわらかかったことや、新宿御苑の八重桜がすばらしかったことが、今でも思い出されます。

葛飾区に住む息子もお祝いにかけつけてくれたんですよ。こんなに幸せなことはありませんでした」と隆三さんは目を細める。「お父さんは足を悪くし難儀なだけで、山に入るととたんに元気になるんです。心配だからわたしもついて行くんですが、いつも置いていかれそうになるんですよ」と則子さんが楽しげに隆三さんを見る。隆三さんは、「わたしは山が好きなんです。じつとしているとつづいてくる。そういう性格なんです。今は、昔ほど山には行けません。それでも山は自分の生きがいなんです。30年ほど前、山の中に細いヒノキがありました。直径30センチくらいのヒヨロヒヨロした木でした。そのままにしておいたら、だるうと思ひ、枝打ちをしたんです。その木が5尺もある立派なヒノキに成長しました。根元からつべんまで皮がきれ

いにむける、節もないとてもきれいな木でした。手入れの仕方の差で、将来全然違った木に成長するところが林業のおもしろさだと思います。ほんのちよつとの世話の違いで、どんな木になるかわわつてくるんですよ」。何十年と山に入り木を世話し続けた隆三さんだから分かることだろう。池上さんの山のヒノキが、6年ほど前に実施された、京都西本願寺の修復工事に使われたそうだ。隆三さんの仕事はどれほどいいかいかがうかがえる話だ。則子さんにとって、隆三さんは自慢の旦那さん。「お父さんは無口で静かな人だけど、一本心が通った人。そんなお父さんだから、2人で持ちつもたれつ、力を合わせてこれまでやってこれたんだと思います」。

隆三さんは林業についてこう話す。「収穫の時期が決まっていけない点が農業と違う点。長い年月がかかるし、放っておくこともできる。木が売れない今、山から多くの人が遠ざかっていったが、このまま山が荒れてしまうのは忍びない。みんなに山の大切さを思い出してほしい」。そう言いながら、隆三さんの趣味の「庭木」の名前や性質など、一本一本でいねいに教えてくれた。それらを見つめる目はとてもやさしげで、植物を愛する気持ちがひしひしと伝わってきた。則子さんは言う。「2人そろって朝を迎えることができるのが一番の幸せ。当たり前のように当たり前ではないんです」と、やさしい瞳で隆三さんを見つめる。「言い合いですることもしょっちゅうなんですけどね」と笑っていた。2人は今日も手を取り合いながら山に入っていく。



毎日欠かさず記録してある林業日誌。林業経営統計調査資料として活用された

長年にわたり林業統計に貢献  
その功績が認められ、  
内閣総理大臣から「桜を見る会」に招待された

# 池上隆三さん・則子さん

Ikegami Ryuzou・Noriko (平栗)



和室にておもしろいお茶を楽しみます

### 茶茗館で名残りの月見を楽しむ 名残の月見会が開催されました

静風流長塚社中（代表：長塚幸子さん）と茶茗館プロジェクトチーム共催の名残りの月見会が10月11日、茶茗館の和室で開かれました。日本独特の風習である十三夜の月を愛でるこの催しは、今年で2回目を迎えます。雨上がりの秋の夜に、十三夜の月が美しい姿を見せる中、詩吟や俳句、お茶会を楽しみました。参加者は「風情のある良い時間を過ごせた。来年も友達を誘い参加したい」と話していました。

### ゴミの減量に取り組んで欲しい 環境保護に向けた女性の会活動



写真右：鈴木洋子さん、左：池下八重子さん、小長井にて

女性の会が9月中旬、町内のごみ集積所に「ごみ減量化推進」に向けた啓発プレートを取り付けました。会では今年、環境保護活動に力を入れており、緑のカーテンの普及活動や、ごみ処理場の視察などを積極的に実施しています。会員に企画の意図を尋ねると、「地域のためになることを考えた。まずは家庭ごみの減量が必要だと思った」と話していました。今回設置された啓発プレートは、町全域で123カ所にのぼります。



幻想的な光が温泉街を照らします 10月15日の様子

### 温泉街の夜をほのかに照らす灯り 寸又峡和紙のあかり展にぎわう

和紙のあかり展in寸又峡実行委員会主催の『和紙のあかり展』が10月15日に始まりました。15日夕方に開かれたオープニングセレモニーでは、望月孝之委員長が「今年のあかり作品は約180点。町内外から多くの作品が集まり、寸又峡温泉の風物詩として定着してきたと感じている。これから17日間、観光客の皆さんにも、地元の皆さんにもおいでいただけるよう周知に努めたい」とあいさつしました。公募により全国から集まった約180点の作品は、寸又峡温泉街の歩道や旅館の玄関先に、約600mに渡って展示されました。和紙越しの柔らかな光が、訪れた人々の足を照らしていました。期間中、「温泉街では極力電灯の光を抑え、作品が際だつように配慮した」と地元の方は話しています。山々に囲まれた漆黒の闇の寸又峡に、和紙の持つ柔らかさ・美しさが風情をより引き立たせ、「癒し」「懐かしさ」を演出。幻想的な雰囲気寸又峡温泉街にもたらしめています。作品は、どれもすばらしい力作ばかり。さまざまな造形美とほのかな灯りが楽しめました。この「あかり展」は、10月31日まで開催されました。

### 珠算検定で9人が合格おめでとう 商工会から珠算検定合格者紹介

都道府県商工会連合会及び全国商工会連合会主催による第150回商工会珠算検定が9月21日、川根本町商工会の2階で実施されました。今回の試験には19人が受験。どの生徒も真剣な表情でそろばんを弾いていました。試験の結果、9人の生徒が合格しました。合格された皆さんおめでとうございます。合格者は次の通りです。

#### 合格者名簿（敬称略・受験番号順）

- ▶ 2級合格者：鈴木里奈（本中2年）
- ▶ 3級合格者：湯下大規（中中1年）
- ▶ 4級合格者：森 隆弥（中川根南部小6年）
- ▶ 5級合格者：中村優希（中川根南部小4年）  
栗原弘太（中川根南部小4年）
- ▶ 6級合格者：気田瞬介（中川根南部小4年）
- ▶ 7級合格者：柳原真帆（中川根南部小5年）
- ▶ 8級合格者：三倉 怜（中川根南部小3年）  
前田将貴（中川根南部小3年）



伝統の舞の数々が繰り広げられました 神饌の舞

### 江戸時代の初期に定着した神事 徳山神楽おごそかに奉納される

始まりが仁和4年（西暦888年）とも伝えられる徳山神社の神事芸能「徳山神楽」が10月12日、徳山神社の拝殿に設けられた神楽殿において、徳山神楽古典芸能保存会と地元小中学生により奉納されました。優雅に舞う「四座の舞」、女郎と翁に扮した2人が掛け合いながらユーモラスに舞う「宇受売・翁の舞」、燃える松明（たいまつ）を両手に持って勇壮に舞う「火の舞」など15の舞が次々と繰り広げられ、町内外から訪れた大勢の観客を魅了しました。

### 交通ルールを守って安全運転を 高齢者対象の交通安全教室実施

役場、島田警察署共催の高齢者交通安全教室が10月24日、地名集会所で開かれました。この教室は、もみじマークの高齢ドライバーが正しい運転技術を身に付け、交通事故を未然に防ぐため実施されています。当日は、地名地区の楽友会会員55人と、島田警察署および地元駐在所の警察官、交通指導員などが参加し、会場内に設置されたテストコースで実習、安全運転を学びました。参加者から「慣れている操作でも再度確認する必要がある」などの感想が聞かれました。



警察官・指導員の指導の下で交通安全を学びました



蜂蜜の甘さにビックリ 巣から直接なめてみました

### 甘～いはちみつを堪能しました やまびこ応援団はちみつ取り

やまびこ応援団主催の「日本蜜蜂の蜜取り体験は9月27日、接岨地区で実施されました。町内外から集まった参加者約30人は資料館に集合し、河原石に自由に絵を描く「河原石アート」を楽しみました。おにぎりや七福神などユニークな作品ができあがりました。その後民宿接岨に移動。望月泰典さんの手で巣箱から取り出された蜂の巣には蜜がたっぷりつまっています。みんなでパンに塗って味わいました。その甘さに、どの参加者からも驚きの声が上がりました。

平成21年5月21日スタート

**あなたの身近に  
裁判員制度④**

問 候補者名簿に名前が載ったらず裁判所に行くことになる？

裁判員候補者名簿に名前が載ったらず裁判所に行くことになるのかな？

いいえ 行かなくてよいこともあります

裁判員候補者は実際の事件ごとにくじで選ばれますよ

そうなんだ！

ですから名簿に名前が載ってもしくじに当たらなければ裁判所に行かなくてよいことになります

名簿に名前が載ったらずそのまま載り続けるの？

答 くじで選ばれなかった場合は呼び出されることはありません

また新しい名簿を作る際も選挙人名簿からくじで選びますので翌年以降も裁判員候補者名簿に再び名前が載る可能性はあります

裁判員候補者として裁判所に行ったことがあったり実際に裁判員になったりしたことがあってもまた名簿に載ることがあるの？

はいそうです ただし辞退をすることができるとあります

裁判員候補者は、選挙権のある人から、実際の事件ごとに裁判員候補者名簿からくじで選ばれます。ですから裁判員候補者名簿に記載されても、くじで選ばれなければ裁判所に来る必要はありません。裁判員候補者名簿は1年ごとに作成されますので、1年間が経過すれば裁判員候補者ではなくなります。ただし翌年以降の裁判員候補者は、新たに選挙人名簿からくじで選ばれますので、翌年以降の裁判員候補者名簿に再び名前が記載される可能性もあります。過去5年以内に裁判員になった人など、辞退できる場合もあります。

**幼児アクアリズム運動発表会**

本川根B&G海洋センターでは、町内の保育園を対象に「幼児アクアリズム運動発表会」を実施しました。この事業は、B&G財団指導のもと幼児期に発達する運動能力の育成や、集団によるプール遊びを通して水に親しむこと、さらに施設の利用率向上が目的となっています。発表会では、多くの人が園児たちの頑張りが成長に感動を受けた様子。惜しめない拍手が送られました。この事業は、平成18年度から実施しており、現在ではアクアリズム運動プログラムモデルセンターに認定。他の海洋センターの見本となっています。



楽しそうなアクアリズム運動

- 町民ギャラリー  
産業文化祭作品展を開催します。
- 文化会館展示コーナー  
産業文化祭作品展を開催します。  
(11月10日(土)～11月22日(日))

今月の展示

不思議の国の  
**アリスの  
マツチ売り**

昔ばなしの世界を救え！  
アニメとミュージカルのコラボレーション

12月13日(土)  
午後2時開演  
(開場は開演の30分前から)  
文化会館ホール

出演  
堀越のり  
イジリー岡田  
稲垣美穂子

宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。

料金 全席指定 一般：2,000円 高校生以下：1,000円  
(宝くじの助成により特別料金となっています)

販売所 文化会館  
※文化会館休館日はチケットを販売しません。  
電話などによる予約販売はしません。  
チケットは文化会館窓口のみ販売しています。

イベント情報

第9回市町村対抗駅伝競走大会が1カ月後に迫り、練習にもいっそう熱が入ってきました。

本年度、本町代表として選手登録された皆さんを紹介しします。ご声援をよろしくお願いいたします。

日時 12月6日(土)  
午前10時スタート  
場所 静岡県庁から草薙陸上競技場

選手・監督・コーチ紹介(敬称略)  
監督 山本銀男(下長尾)  
コーチ 中村稔(崎平)

候補選手 小学生男子▶山中裕斗、宮島大樹、小学生女子▶池本夢実、前川裕音、中学生男子▶前川恭佑、堀颯馬、石原大勢、高校生男子▶大窪健太、植田淳也、中学生女子▶藪下美季、石川愛理、高校生女子▶堀早千慧、鈴木玲奈、松山緑里、一般男子▶山本忠広、鈴木英樹、一般女子▶前川豊美、櫻井久美、40歳以上▶山下富士夫、山本修

**登録選手決定！静岡県市町村対抗駅伝競走大会**

応募してくださった15人の講師による、町民を対象とした生涯学習講座を開講しています(なお、講座の申し込みは終了しています)。今年度は、16講座を開き、210人の皆さんが参加しています。講師の皆さんは、講座の内容を計画し、やさしく、ていねいに教えてください、受講生から好評です。

受講生の皆さんも、年間5回と限られた期間の中で楽しみながら、真剣に取り組んでいます。

**生涯学習講座を開催中です**

- |                   |       |
|-------------------|-------|
| 誰でもできる手打ちそば       | 山田信之  |
| 鍼灸師T・IDストレッチ      | 滝明美   |
| 着物の着付け教室          | 岩瀬栄子  |
| 琴のおけいこ            | 藤田瑞邦勢 |
| パソコン入門講座          | 浅野良之助 |
| ワード基礎講座           | //    |
| 手編み手づくり小物         | 橋本嘉子  |
| やさしい手編み           | 榎田あき  |
| はじめての絵手紙          | 福田詔   |
| エクセルはじめての関数       | 西上明廣  |
| 伝承ことばあそび          | 堀畑章子  |
| 手軽にパンづくり          | 益井直美  |
| 手づくり小物を作ろう！       | 竹腰純子  |
| 大井川流域の自然と史跡・文化めぐり | 長濱寛二郎 |
| 川根本町の森を歩いてみませんか?  | 松本匠   |
| 絵画教室              | 中西睦   |



誰でもできる手打ちそば

今月の予定

- 3日(日) 接叡湖カヌーツーリング(奥大井接叡湖カヌー競技場)
- 8日(日) ふるさと発見団「紅葉ハイキング(長島ダム、接叡地区周辺)」  
第12回かわねほんちようスポーツクラブ
- 9日(日) ワンタッチバレーボールの会(中川根中学校体育館他)
- 29日(日) 第13回かわねほんちようスポーツクラブ

**『お茶刈機のお手入れ(格納時)方法、参考にしてください』**

グリス注入→エンジン始動・刃を動かす(5秒程度)→本機を洗う(エンジンを上にして)→乾燥→エンジン始動・刃を動かす(2分程度)→燃料を抜く(タンク・キャブ共)→終了です

農機具の購入・修理・改造など、お気軽に相談してください。地域のお店だからこそ、ていねいに分かりやすく、迅速に対応いたします！

**前田機材**

川根本町上長尾795-1  
I P 電話 ☎050-3363-2252  
☎56-0006  
☎56-0009

**生涯学習のひろば**

教育委員会生涯学習課

☎(59)3106



募集します

視力が低下した人を対象  
平成21年度入学者募集  
—静岡視覚特別支援学校から—

静岡視覚特別支援学校では、社会復帰を目指す人のためにあんまマッサージ指圧師の国家試験受験の資格を取得するためのコースがあります。入学相談やその他さまざまな相談を受け付けています。年齢に制限はありませんので気軽にご連絡ください。

学科 高等部保健医療科

対象 両眼の視力がおおむね0.3未満の人。視力以外の視機能障害が高度な人(視野狭窄、複視など)。近い将来視力が著しく減退する恐れがある人。

【問】 静岡県立静岡視覚特別支援学校 ☎054 (283) 7300 担当：渡邊、北村

寸又峡温泉感謝祭出演者  
出店者を募集しています  
寸又峡美女づくりの湯  
観光事業協同組合から

12月6日から7日にかけて開催する温泉感謝祭において、イベント広場を無料で開放します。ステージでの出演者と、会場内の出店者を募集しています。皆さん、ぜひご参加ください。

開催日 12月6日(土)、7日(日)

開放時間 午前11時～午後3時

対象 ステージでのミニコンサートやショー、園芸、落語などの発表。イベント広場内での物産販売など。

※舞台コンセントは使用できませんが、機材などは各自でご用意ください。

締切日 定員になり次第締め切ります。  
【問】 寸又峡白樺屋 ☎0547 (59) 3684  
ファクス 電話番号と同じ

(受付時間：午前8時～午後5時)

放送大学で学びませんか  
平成21年度入学者募集

—放送大学静岡学習センターから—

放送大学はテレビなどの放送で授業を実施する通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的・年代・職業の人が学んでいます。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野について学べます。

15歳以上の方は1科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。18歳以上の大学入学資格のある人は、無試験で全科履修生として入学でき、4年以上在学して124単位を修得し卒業すると、学士(教養)の学位を取得できます。

出願期限 平成21年2月28日

資料配付 希望される人に資料を差し上げます(無料)。気軽に放送大学静岡学習センターまでお問い合わせください。 ☎055 (989) 1253

http://shizuoka-sc@u-air.a.jp

お知らせ

自分の山を再発見しよう  
森林経営・再チャレンジ

—役場産業課から—

■森林経営・再チャレンジを支援する相談窓口とは？

○定年退職・Uターンを機に。○所有する森林を見直し、経営・管理を始めませんか。○やり方次第で眠っていた山が宝の山にも。

そんな森林経営・再チャレンジを支援する相談窓口が、全国都道府県に設

置されました。あなたが所有する森林が所在する都道府県の相談窓口へ、この機会にぜひご相談ください。

■こんな時に頼りになります。

- ①森林の多様な活用に関する情報がほしい
- ②林業技術を学べる教材が欲しい
- ③Uターン実践者の経験談を聞きたい
- ④地域で指導者を紹介してほしい
- ⑤森林経営の事例を知りたい
- ⑥研修の機会を知りたい、そして、研修に参加したい
- ⑦相談にのってくれる公的機関を知りたい

【問】 (社)静岡県山林協会  
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6  
県庁西館9階 ☎054 (255) 4488

住宅用火災警報器の設置  
はもう済んでいますか？

—役場総務課から—

消防法及び島田市火災予防条例(本町は島田市消防本部の管轄下であるため、島田市火災予防条例に準拠)により、平成21年5月31日までに住宅用火

住宅用火災警報器

No	事業所名	地区	電話番号
1	建築 棚森	崎平	59-3461
2	堀 電 器	千頭	59-2079
3	東 海 電 設	小長井	59-2164
4	(株)小池工務店	小長井	59-2447
5	(有)西村工務店	藤川	57-2947
6	中村電気工業所	徳山	57-2830
7	家電の山中	徳山	57-2547
8	中道建築	徳山	57-2147
9	清水電器	上長尾	56-0105
10	蘭田電気	上長尾	56-0374
11	(有)澤本建設	徳山	57-2945(店舗) 57-2959(自宅)
12	(有)神谷電器商会	田代	59-2114(店舗) 59-3285(自宅)

の取り扱い協力店

No	事業所名	地区	電話番号
13	ジュン電気	上長尾	56-0097
14	(有)伸光建業	上長尾	56-1530
15	(株)富田工務店	高郷	56-0248
16	中村建築	高郷	56-0221
17	(有)山下建築	八中	56-0914
18	(有)川根工務店	下長尾	56-1382
19	(有)泉電機	下泉	56-0606
20	八木建築	三津間	56-1321
21	松島工務店	地名	56-0574
22	小坂電気商会	高郷	57-0120(店舗) 090-8422-9067(携帯)
23	(有)松本工務店	下長尾	56-0348(店舗) 56-1191(自宅)

犯罪捜査ご協力ください  
—島田警察署から—

犯罪事件では、皆さんからの情報が非常に有効になります。指名手配犯人に似た人を見かけた場合や、事件かなと思った時、被害にあった時などは、早急に警察にご連絡ください。

また犯罪被害に関する相談は次の窓口で受け付けています。気軽にご相談ください。

県警ふれあい相談室 ☎054 (254) 9110  
性犯罪被害110番 ☎0120 (783) 870  
少年サポートセンター  
☎0120 (783) 410

暴力相談専用電話 ☎0120 (548) 930  
【問】 島田警察署 ☎ (37) 0110

開催します

大学卒業予定者雇用対策  
就職面接会を開催します

—(社)静岡県雇用支援協会から—

大学など卒業予定者の雇用対策の一環として、平成21年3月予定の学生を対象として就職面接会を開催します。

日時 11月19日(土) 午後1時～4時  
会場 ホテルアソシア静岡 駿府の間  
内容 就職希望学生と企業の人事担当者による個別説明会、相談コーナー

対象 来春卒業の大学、短大、専門学校生など(入場無料、入退場自由、事前申し込み不要)

【問】 (社)静岡県雇用支援協会総務部企画 佐野、原川 ☎054 (252) 1521

今月の納期

本庁税課

☎ (56) 2223

●国民健康保険税 第8期分

●水道使用料 第4期分

納期限は、12月1日です。口座振替の方は12月1日に引き落とされますので、残高のご確認をお願いします。

戸籍の窓辺

お誕生おめでとう

氏名	地区	性別	保護者
坂口月美	高郷	女	栄之
中谷安那	徳山	女	雅文
根津恭佳	徳山	女	仁

ご結婚おめでとう

地区	氏名	前住所
田代	橋本立生	田代
	又平千亜希	島田市
地名	森下忠明	地名
	幸野真弓	坂京
地名	中島忠之	地名
	高木美弥子	島田市

お悔やみ申し上げます

氏名	享年	地区	届出人
鈴木道善	91	沢間	國之
松下隆次	91	桑野山	昌平
風間愛子	70	寺馬	信章
澤下より子	77	千頭西	正
滝浪薫	60	千頭東	利枝
山田文雄	76	田代	康
山本はつ江	86	田代	嘉子
岩崎保	78	洗富小幡	勝山江
馬場正行	42	藤川	勝実
植村伸一	97	上長尾	りよう
野本修二	69	上長尾	智士
中村行伸	70	下泉	民江
原田ふさゑ	75	徳山	淳
平口とめ子	79	徳山	静雄

■戸籍の窓辺に掲載を希望されない場合は、届出時に窓口でお伝えください。

■本町に住所があり本町窓口(本庁・総合支所)受付分を掲載しています。

どんな小さな仕事でもお気軽にご相談ください!

- ・土木一式
- ・敷地造成
- ・農道
- ・外構一式
- ・小さな補修も承ります

小林建設株式会社

川根本町下長尾 336 TEL: 56-0161

あけぼの  
0567560100



ホームページから全ての写真メニューが見れます。

あけぼの川根 で検索 TOPページ→食事メニュー→食事1・2  
→アラカルト(おつまみ)→お持ち帰りメニュー  
→ドリンクメニュー

定休日 毎週月曜日第3火曜日 http://plaza.across.or.jp/~akebono



**中野千江** (なかのちえ)  
北海道札幌市出身  
緑のふるさと協力隊員第15期生  
**一緑のふるさと協力隊とは**  
特定非営利活動法人地球緑化センターが実施している事業の一つ。農山村に興味を持つ若者を、地方自治体に一年間派遣し、地域の活性化に貢献している。協力隊員たちは、農林畜産業など担い手が不足する第1次産業や、新しい刺激を求めている観光施設などで、地域全体のための協力活動に取り組んでいる。千江さんは第15期生、川根本町2代目の隊員。

**最近**、日がさすとまだ暖かいですが、その分朝晩の寒さを強く感じてしまいます。すでに薄いセーターのお世話になっていて、かなり寒がちな北海道人です。ちなみにどんなに外が寒くても家の中が暖かな北海道は冬にアイスクリームの売り上げが伸びるといのは本当です。

最近読んだ雑誌に「転地効果」という言葉がありました。転地効果とは、日常と異なる場所に身を置いた時に、その場所に適応しようと脳と体により一層活性化することだそう。緑のふるさと協力隊として川根本町に暮らすわたしにも、この効果が起こっているのかなと感じています。例えば今まで土なんか触ったことのない自分が、畑の草取り

りをする事になり、初めは苦手でしたが、今では頑張った結果がすぐにわかる草取りが好きになりました。こんな小さなことですが、その場所に適応しようとした時の脳は頑張ったんだと思います。

もともとめんどくさがりで興味の無いことはまったくやらないわたしでしたが、せっかく来たのだからと皆さんがくださった、体験させてくれます。先日徳山神楽に参加し、舞を舞わせてもらいました。今までのわたしなら間違えなく断っていたと思います。でも今は頭では「面倒かも」と考えたとしても、とりあえず「やります」と言ってみる。やると言ったからには負けず嫌いなので頑張る。で、終わってみると誰よりも楽しんでた自分に気付く。この時点で、初めてやらずに断らなくて良かったと実感し、また新しいことにチャレンジしようと思う力が湧いてきます。でも、ときどき疲れて立ち止まってしまふ時もあります。そんなときは、お茶を自分のためだけにきちんと湯冷ましをして、いつもよりちよつとぜいたくに茶葉を使って入れるようにしています。

## 緑のふるさと協力隊員奮闘記

# ちえの輪。

chie's ring

NO.6



徳山神楽に参加しました  
今月の千江's SHOT

www.town.kawanehon.shizuoka.jp

このほかにも、いろいろと

情報満載の川根本町ホームページをごらんください。

チラシ・カタログ・DM・自分史・カレンダー etc

**松本印刷株式会社**

島田営業所 / 島田市横井4丁目8番3号

電話 0547-36-5015 FAX 37-1823



**上田侑子ちゃん** 平成19年10月25日生  
父：貴道 母：奈月 地区：東藤川  
りんちゃん、1歳のお誕生日おめでとう！いつもニコニコりんちゃんの素敵な笑顔で皆を幸せ一杯に包んでくれてありがとう。これからも元気で健やかな成長を楽しみにしています。



**中村相揮くん** 平成19年10月26日生  
父：克哉 母：恵理子 地区：藤川  
相揮は、甘え上手な「抱っこマンウ」。大好きなママのマネをして、何でも早く出来るようになったね。みんなに愛され、ゆっくりでいいよ、元気に大きくなってね。



**秋元莉悠くん** 平成19年10月6日生  
父：貴幸 母：幸江 地区：千頭東  
りおくん、1歳のお誕生日おめでとう。笑顔がとってもかわいいうくん。その笑顔にみんな癒されてるよ。日に日にやんちゃになっていくね。すくすく元気に明るくやさしい子に育ってね。



**諸田結愛ちゃん** 平成19年10月8日生  
父：一寛 母：真奈 地区：高郷  
結愛、1歳の誕生日おめでとう。いつも元気いっぱい結愛。これからもずっと元気に笑顔で大きくなってね。

1歳になったばかりのお友だちを紹介します

## 生まれてくれてありがとう

皆さんからの声をご紹介します

大井川鉄道の終点千頭駅から車で5分。大井川の対岸の中腹にわたしたちの住む上野地区があります。地区の東上側には、地域の守り神として古い稲荷神社があり、毎年2月の初午祭と10月の秋季例祭は地区を挙げて催事を実施しています。

神社入口には平成4年に建て替えられた大きな石鳥居があります。が、昨年初め、参道に赤鳥居を建てようとの話があり、地元有志29人による赤鳥居会が発足。大工職人を中心に、搬出から組み立てまで一連の作業を会員で実施しました。あれから一年が過ぎ、今年も皆さんの協力により、新たに3基が建立され、秋の青空にその姿が映えています。

当神社は家内安全、商売繁盛、紛失物が出てくるなどの御利益があるといわれ、地区内では毎月一日に参拝する人も多くいます。将来的には鳥居の数を増やし、町のシンボリックな存在として、皆さんに親しまれるお稲荷様になりたいと考えています。地区外の皆さんも、ぜひ一度お越しください。

佐藤進さんより



稲荷神社入口の石鳥居

## 眼下患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。  
ご予約は電話にてお願いします。  
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

## 島田眼科クリニック

住所：島田市日之出町3-9  
島田駅から徒歩1分  
☎0547-37-0431  
診療時間：午前9時～12時、午後2時～6時  
(休診日：水曜、第2・第4日曜日)

## 学校 レポーターズ コラム

# 社会人の兆しを感じて

川根高等学校3年 植田 淳也



### ▼編集後記

この町は古くから茶業がさかんで、川根茶は人々の暮らしに深くなじんできました。昭和30年頃のことを知る人に話を聞いてみました。「昭和30年代と言えば手摘み全盛の時代でした。新茶が芽吹く時期は、一年中で一番忙しく、そして活気にあふれた季節でした。仕事は単調で長時間にわたり、きつい仕事だったように思います。でも新緑の中で会話が弾み、笑顔があふれ楽しそうだと、子ども心に思ったものです」。

現代の茶業は機械化が進み、昔に比べて生産性は格段に向上しました。しかし生産性や利益を追求するあまり、一番大事な部分を見失ってしまった感じがします。茶農家さんなら今年も収穫することができ喜び、わたしたちなら味わうことができる喜び。そんな「喜び」が「誇り」を生み、川根茶の発展を支えてきたのではないのでしょうか。

表紙写真は、昭和15年頃の茶摘みの様子です。お茶摘みさんの笑顔からは「収穫できる喜び」が満ちあふれているように見えます。この笑顔は今に受け継がれ、そして未来へと伝えていかなければなりません。この町に生きるすべての人が、その役割を担っていると思います。一人一人が川根茶との関わり方を考えていくことが、この町の未来を開くことにつながります。

小笠原聡



受験生を励ます「受験激励会」の様子

「内定決まったあ！良かったあ！」そう言えたのが、9月の終わり頃でした。中部電力株式会社の入社試験を受けて、内定通知書ももらいました。こういうすばらしい結果になったのも、すべて充実した高校生活のおかげでした。

わたしのこれまでの高校生活は、勉強にしても部活動にしても、とても意味のあるものでした。2年生の後期からは、先輩たちから学校のリーダーとなる「バトン」を渡されました。わたしはクラスの評議委員、野球部のキャプテンとして生活を送るようになりました。そこでわたしは、責任感と「一人では生きていくことができない」ということを学びました。

部活動やクラスのリーダーは、チーム・クラスを引っ張っていくかなければならない存在です。リーダーである自分が率先

して動き、指示しなければいけません。他の人たちはリーダーを見て行動します。わたしは「自分から」ということを心がけてきました。例えば、集会のときには誰よりも早く来て、自分のクラス以外の人たちにも早く並ぶよう指示を出しました。そして、今のわたしの役目は次の川高のリーダーとなる2年生に「バトン」を渡すことだと思っています。それが最後までやり通す「責任感」だと思います。

多くの人の支えや助けがあったからこそ、先輩も多くの地元の中部電力の内定をもらうことができました。家族、友人、先生がいたからこそ、自分が今こうしていられます。これからも成長することができ、ですから、今後も「義理、人情」を大切にして、一生忘れないようにしていきたいと思っています。